

# 株式会社アオキ 取締役会長 青木豊彦 講演のご依頼に関する規定

このたびは講師のご依頼をいただき誠に有り難うございました。  
皆様が企画されている勉強会の主旨に、弊社の講演等が十分に合致し、お役立ちできるものかを事前に検討していただく目的で当規定を設けさせていただいております。

## ■ 東大阪市及び弊社関係先以外における講演に関する規定

1. 後援会についてその日程、開催趣旨とテーマ、受講対象者とおよその人数。  
希望する講演内容などを書面（メール）にて明らかにし、開催希望日の1ヶ月前までに弊社総務部にお申込ください。
2. 主催者が企画する講演会後の質疑応答や小集団の勉強会への出席は、弊社出席者の日程的事業が許す限り積極的に受け入れさせていただきます。  
（但し、費用は講師費用にすべて含みます）
3. 講師費用は次のとおり申し受けます。  
特定の企業や団体における後援会 30万円（税別）  
※ 但し、勉強会の趣旨など特殊な事業でご予算が合わない場合は別途ご相談ください。  
交通費・宿泊費の目安は次のとおりとなります。チケット等はできれば御社でお願い致します。  
自動車：距離から鉄道料金に換算した金額  
宿泊費：当該地区の一般的なホテル宿泊料金実費（※希望：和室、温泉大歓迎）

## ■ 講師について

### 青木 豊彦（あおき とよひこ）



1962年	大阪府生まれ（70歳）高校卒業後、父が経営する青木鉄工所に入社
1979年	社名を青木鉄工株式会社と変更し、専務取締役に就任
1995年	社名を株式会社アオキと変更し、二代目社長に就任
	大阪府海外交流研究会 会長に就任
1997年	米ボーイング社の認定工場となる
2002年7月	東大阪宇宙関連開発研究会が設立 会長に就任
2002年12月	東大阪宇宙開発協同組合を設立 理事長に就任
2005年2月	東大阪宇宙開発協同組合 理事長を退任
2005年4月	東大阪市モノづくり親善大使を拝命
2008年5月	有限責任事業組合航空宇宙開発まいど(LLPまいど)設立 会長就任
2008年6月	ベストファザーin関西・ものづくり部門受賞
2009年1月	種子島宇宙センターより国産ロケットH-IIAで人工衛星「まいど1号」の打上げに成功
2009年11月	涙と笑いの奮闘記「まいど！」出版
2010年5月	電気学会より電気学術振興賞・進歩賞受賞
2008～2010年	大阪大学「イノベーションリーダー養成プログラム」外部評価委員
2012年2月	無人機（VTOL）シガポールエアショーに出展
2012年5月	四條畷市観光大使を拝命
2013年8月	たたらの里奥出雲町特別顧問を拝命
2013年9月	一般財団法人ものづくり医療コンソーシアム設立 理事に就任
2013年11月	株式会社アキ、会長に就任
2014年4月	和歌山大学客員教授を拝命
2014年4月	大阪市立大学客員教授を拝命

中小企業が当初約8000社集まるモノづくりの町、東大阪で「メイド・イン・東大阪」の人工衛星を打ち上げようと、計画をスタートさせた中心者。2002年7月に設立された「東大阪宇宙関連開発研究会」（東大阪商工会議所）会長。12月には、研究会メンバーのうち5社と共に「東大阪宇宙開発協同組合」を設立、理事長に就任。  
小学校の時に目にしたロケット打上げのニュース映画や、大阪万博で見た「月の石」を通して出会った“航空宇宙”を、

我が町の活性化のテコとする。

もともとチャレンジ精神旺盛で、農業用機械の部品製造が主だった父の会社で新分野開拓に努め、ロボット部品や航空機部品への進出を果たした。

「モノづくりにはプライドを持たなければならない」との思いは、同社を世界的航空機メーカーであるボーイング社の認定工場に押し上げた。

航空宇宙産業を東大阪の地場産業にしたいというのが夢。「若者がモノづくりに魅力を感じて集まってくる大阪を、世界の楽市・楽座にしたい」と期待する。 <http://www.aoki-maido.co.jp>